

～ 私たちは音楽の未来を奪うチケット高額転売に反対します ～

音楽業界初の公式チケットトレードリセール

「チケットレ」

<http://tiketore.com/>

2017年5月10日(水) 昼12時 プレオープン

一般社団法人 日本音楽制作者連盟、一般社団法人 日本音楽事業者協会、一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会、コンピュータ・チケットTING協議会の4団体は、ここ数年のチケット転売専門サイトが横行する現状に強い憤りと危機感を感じ、昨夏4団体並びに賛同アーティスト・フェス・イベントとの連名で、高額転売防止を訴える共同声明を発表、そして「転売NO」のキャンペーンサイト(<http://www.tenbai-no.jp>)も開設しました。声明発表後の反響は大きく、連日多くのメディアに取り上げられ、キャンペーンサイトでは、現在Facebook の「いいね数」が2万1千、また昨年9月北海道警により、古物営業法違反で逮捕者が出るなど、今や音楽業界だけの問題ではなく社会問題になっています。

4団体は、この高額転売問題に向き合い、ユーザーから最も意見が多かった“本当に行けなくなった時の救済措置を作って欲しい”というニーズを早急に解決する為、**イベントチケットをお客様間で2次売買出来る公式チケットトレードリセール【チケットレ】を、2017年5月10日(水)昼12時よりプレオープンすることをお知らせいたします。**

■公式チケットトレードリセール「チケットレ」設立の経緯

上記で述べたユーザーニーズに耳を傾けるべく、4団体連絡会議の中で「業界公式オフィシャルリセールシステム」の構築に向け分科会を開設し、プレイガイド4社とデジタルチケット事業者各社の協力の元、業界主導の二次流通のあり方について協議を重ねて参りました。そして、利用者への負担を軽減した二次流通システムとして、まずは定額取引限定で紙チケットからの取り扱いとなりますが、チケット販売大手のぴあ株式会社を運営会社に、音楽業界初の公式チケットトレードリセール「チケットレ」を設立するに至りました。

2017年6月1日(木) 昼12時の正式オープンに先立ち、2017年5月10日(水) 昼12時よりプレオープン。

<TOP画面>

我々は、不正な取引で多額の利益を出しているネットダブ屋を撲滅し、本当にライブに行きたい音楽ファンを救済します。そして、音楽ファンだけでなく、様々な文化の未来に影を落とすこの問題の根本的な解決として、ネット上の投機的な高額転売を取り締まる法令制定に向け、現在、政府や関係機関にも働きかけを行っています。

▼購入者の取引の流れ/チケット購入～入場



＜購入方法について＞

- ・出品チケットの購入は、先着順。
- ・決済代金は、運営側で一時預かり。※購入者から出品者へ直接の支払いは発生しない。

＜利用可能決済方法について＞

- ・クレジットカード、キャリア決済。※今後、コンビニ決済のサービス導入予定。

＜購入後のキャンセルについて＞

- ・購入成立後(購入者による決済完了後)のキャンセルは不可。

▼購入者の取引の流れ/チケット購入～入場

＜パウチャー(購入証明書)について＞

- ・チケットに記載された名義と異なる方の入場をスムーズにする為、本サービス購入者にパウチャーを発行。
- ・パウチャーは、購入者によるチケット受取後、マイページに表示される。
- ・パウチャーには、購入者情報、購入した公演内容が表示。出品者の情報は表示されない。

＜パウチャー(購入証明書)イメージ＞



購入者氏名、購入者電話番号(モバイル認証済)
公演情報(公演名、公演日、開演時間、会場、席種、席番等)

パウチャーの画面コピーを防ぐため、
パウチャー画面を表示した時間を(現在時刻)を動的に表示します。

＜購入チケットで入場出来なかった場合の対応について＞

- ・本サービスでは、取引中や公演当日のトラブル等により、購入チケットで公演に入場できなかった場合、チケトレ運営事務局にて事由を確認の上、取引をキャンセルし、本サービスの購入者に代金を全額返金。

【サービス手数料】

＜取引における金銭授受について＞

- ・金銭授受は、すべて運営を行うびあ株式会社にて対応。
- ・代金は、購入者が公演に入場するまで運営側が一時預かり、公演日の4日後に出品者に支払。
- ・出品者への支払は、運営側から出品者への口座振込。

	取引手数料	システム手数料(決済)	システム手数料(送金)
出品者	チケット券面金額の10%、 3,999円以下一律400円		1送金あたり380円
購入者	チケット券面金額の10%、 3,999円以下一律400円	チケット券面金額の3%	

※初回キャンペーン期間中は、出品者の取引手数料0%。金額はすべて税込。

■今後の取り組みについて

我々は、現在、ネットダフ屋行為の抑止に向け、以下の対策を取っています。

- ① チケット大量購入の抑制(ボット対策)
- ② 会場での本人確認(IDチェック、顔認証、チケット電子化)
- ③ アーティストとプロモーターの共同声明で転売問題の認識と対策に向けた世論を喚起

上記①～③の対策に加え、ネットダフ屋によるユーザー搾取の禁止を目的に、今回の業界初公式チケットトレードリセール「チケトレ」の開設を行いました。開設後は、更なる利便性を高めると共に、より多くのユーザーへ周知～利用促進を図り、継続したサービスの向上を目指して参ります。

そして4月21日に行われた、ライブ・エンタテインメント産業の健全な発展を国家施策として推し進める為に、ライブ・エンタテインメント議員連盟(会長 石破茂衆議院議員)に対し、アーティスト及びライブ産業の第一人者らが、チケット高額転売問題とネットダフ屋横行問題の現状報告、また問題の解消に必要な措置の議論を行いました。今後、ネットダフ屋に対する法規制を実現し、ユーザー保護と市場の活性化へと繋げるよう努めて参ります。



※4月21日「ライブ・エンタテインメント議員連盟」総会模様



※左から)コンサートプロモーターズ協会の中西健夫会長、日本2.5次元ミュージカル協会の松田誠代表理事、山口一郎(サカナクション)、ライブ・エンタテインメント議員連盟の石破茂会長、鴨下一郎幹事長、山下貴司事務局長

■ 団体概要



一般社団法人 日本音楽制作者連盟(FMPJ)は、常に実演家とプロダクションのための「権利の擁護と拡大」に努めてきました。2017年5月1日現在で、正会員233社、権利委任者863社(個人委任含む)、賛助会員71社から構成されています。

<所在地> 〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5丁目48-1 神宮前和田ビル2F
<理事長> 門池 三則



一般社団法人 日本音楽事業者協会(JAME)は、音楽事業の健全な発展と文化芸能の質的向上を図ることにより、広く国民生活の向上に寄与することを目的とした活動を行っています。

<所在地> 〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目26-3
<会長> 堀 義貴



一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会(ACPC)は、音楽を中心としたライブ・エンタテインメントを主催する、全国のプロモーターで構成される一般社団法人です。ライブ・エンタテインメント産業のさらなる発展を目的として、各種の公共事業を実施しています。

<所在地> 〒150-0022
東京都渋谷区恵比寿南1-21-18 恵比寿南ビル
<会長> 中西 健夫



コンピュータ・チケットング協議会



(株)イープラス、コミュニティネットワーク(株)、ぴあ(株)、(株)ローソンHMVエンタテイメントの4社で運営されています。我々は正規のチケットエージェンシーとしてレジャー・エンタテインメントチケットの健全な流通・普及に寄与することを目的とした活動を行っています。